

朝鮮民主主義人民共和国

チュチェ110 (**2 0 2** 1)

1

開城高麗統多級策

品質のよい闸城高麗人参を蒸して乾燥させ粉末にした健康食品です。

病後衰弱、肉体的・精神的疲労、性機能障害、食欲低下、下痢、慢性胃炎などに特効が あります。

用法·用量;

1回に粉末1~3gをお湯に溶かして1日3回飲用。粉末50gを330gの蜂蜜に混ぜて1カ月间過ぎてから、1回6~15g、1日3回服用。

朝鲜闹城高麗人参贸易会社 朝鲜民主主義人民共和国平壤市万景台区域

TEL: 850-2-18111(EXT)8082

FAX: 850-2-3814540

E-mail: bcmil4@star-co.net.kp



目 次

対外貿易

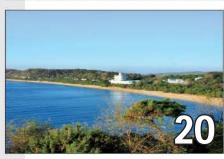
季 刊 誌

チュチェ110(2021)年 No1.(230)

- 2. 順川セメント連合企業所
- 4. 対外経済発展の輝かしい道程
- 5. 祝典慶興情報技術交流社
- 6. 黄海製鉄連合企業所
- 7. 朝鮮民主主義人民共和国の投資政策の主要内容
- 8. 丁香複合菌製品
- 8. 「蜂膠」天然歯みがき
- 8. アンズ・オリゴ糖栄養液
- 9. グラウバー石生産基地-12月5日青年鉱山
- 10. 三池淵イモ粉生産工場
- 12. 妙香貿易総会社
- 14. 平壤香料工場
- 16. 麻田観光休養所







- 18. 朝鮮電気貿易会社
- 20. 城川江電機工場
- 21. デジタル液体比重計
- 22. アリラン貿易会社
- 24. 朝鮮民主主義人民共和国 対外経済仲裁法 (第4章— 第7章)
- 26. 万寿台創作社の金属工芸団
- 28. 楽園貿易総会社
- 30. 「ナリ」ブランドの機能性 化粧品
- 31. 万景台慶興包装材工場
- 32. 利原大興加工事業所



順川石灰石鉱山

編 集:金英式

安革哲 金鮮玉

撮 影:全鮮一

文 : 呉海燕 尹 赫

季刊誌『朝鮮の対外貿易』は 日本語、英語、ロシア語、フラン ス語、スペイン語、中国語で発行 しています。

インターネット:http//www.korean-books.com.kp

外国文出版社貿易出版社 住所:朝鮮民主主義人民共和国 平壤市西城区域西川洞



朝鮮民主主義人民共和国 商業会議所

P. O. Box 89

住 所:朝鮮民主主義人民共和国

平壤市中区域中城洞

T E L:850-2-381-5926

F A X: 850-2-381-5827

E-mail: micom@silibank.net.kp

順川セメント連合企業所

平安南道順川市に位置している順川セメント連合企業所は、国の重要対象建設に必要なセメントの生産と輸出を基本とする大規模生産基地です。

同企業所は主要原料基地と鉄道、道路、用水など、セメント 生産条件の有利な適地に位置しています。

数百万トン生産能力の企業所には、石灰石鉱山と石膏鉱山、耐火物分工場など、セメント生産に必要なすべての部門が一体化されています。

埋蔵量が数十億トンの鉱床にある石灰石鉱山では、自走式さく井機や大型運搬設備をはじめ近代的な採掘設備を備えて、良質の石灰石を採掘しています。

同企業所では、セメント生産の物質的・技術的土台を強固 にし生産を増やすために長期的かつ持続的な技術改造を行って、1号炉、2号炉、3号炉の焼成を無煙炭焼成法に切り替え、耐火物分工場でも無煙炭によるガス発生炉を建設し、焼成炉に必要な耐火レンガを十分に供給しています。

また、原料の運搬と投入、焼成、粉砕、セメント出荷に至るまでの生産工程全般に統合制御システムを確立しました。

同企業所のセメントは、ヨーロッパで行われた国際商品展示 会で金メダルを受賞しました。

同企業所は、生産をより高い水準に引き上げるために、生産能力の拡大と設備の近代化に大きな力を入れて世界各国との交流を強めています。

朝鮮建材貿易会社

朝鮮民主主義人民共和国平壌市東大院区域 TEL:0085-02-18111-3818085 FAX:0085-02-3814555







対外経済発展の輝かしい道程

朝鮮民主主義人民共和国の対外経済の発展過程は自主、平和、親善の道に沿って変わることなく力強く前進してきた 誇りに満ちた歴史である。

共和国政府は解放後、自立的民族経済を建設した土台に基づいて国家貿易を創設し、自主性の原則に基づいて世界各国との貿易関係を発展させる政策を打ち出し、これを対外経済活動全般に具現してきた。

共和国政府は、すべての国が国際経済関係において自主性をしっかり擁護し、帝国主義の経済的支配と従属策動に団結した力をもって立ち向かってこそ、新しい国際経済秩序を確立し、国家間の完全な平等、互恵の関係が保証されうるという原則的な立場を一貫して堅持し、アジア、アフリカ、アメリカの発展途上諸国との南南協力を強化してきた。

共和国政府は、新しい朝鮮建設の初期に国家単一の貿易制度を確立するとともに、中央の諸単位を網羅する国家貿易体系と地方の様々な輸出源泉に依拠する地方貿易体系を確立して、国の対外貿易を発展させるための土台を築いた。

国の具体的条件と実情に合う整然とした貿易体系が確立されることによって、商品の輸出と輸入をはじめ貿易活動全般において計画性が保障され、それに基づいて人民経済の発展において対外貿易の役割が強化された。

対外貿易の自立的な物質的土台を構築するための活動に力を注いで金属製品、化学製品など主要輸出品の生産工場を速やかに復旧して製品の生産を増やし、世界市場にはなくわれわれには十分にあるものを大量輸出する輸出品生産基地を強固に築き、生産を一段と増やした。

共和国政府は、輸出品生産基地を築くうえで輸出構造を合理的に改善することに深い注意を払い、輸出品生産基地の技術装備水準を向上させて輸出において品質を高めるとともに、2次、3次加工製品と完成品の比重を一段と増やす積極的な措置を講じた。

その結果、朝鮮には自立的な民族経済の強固な土台に依拠して、経済の各分野に近代的な輸出品生産基地が立派に整えられ、国際市場で競争力のある製品が量産されて人民の生活向上に大いに寄与した。

共和国政府は、各道・市・郡がそれぞれの地方の自然地理的有利性と経済技術的・伝統的特性を生かして、地域的特色のある経済を建設するように権限を付与し、実務的対策を講じて地方貿易も発展させた。

各都・市・郡にはすでに地域の特性に合う重工業、軽工業の生産基地が立派に整えられて、地方貿易を発展させうる物質的・技術的土台が強固に築かれている。

これにあわせて、地方貿易単位ではその経済的土台を固めるのに不可欠な部分や箇所を補充する方向で貿易活動を展開した。

共和国政府は、これまで社会主義諸国との対外経済関係を発展させるとともに、国際市場にも積極的に進出して対外経済関係の多角化と多様化を実現するために極力努力した。

共和国政府は、1970年代と80年代に周辺諸国だけでなく、

アジア、アフリカ、中近東とヨーロッパ諸国を含む世界100余カ国と貿易協定を結んで貿易代表部を開設し、工作機械をはじめ多くの機械設備や鉄鋼材、セメント、電気器具、非鉄金属製品を生産してアジアやヨーロッパ、アフリカ諸国に輸出した。

また、1990年代の新たな環境に即して東南アジア諸国との貿易も活発に行った。

共和国政府は、三面が海に面した朝鮮の地理的特性に即して強力な海上輸送船隊を編成し、それに基づいて新しい国際 航路と国際商品市場を開拓するようにした。

そして、朝鮮の自主権を尊重するすべての国との対外貿易関係を拡大、発展させて、一般商品貿易だけでなく技術貿易、サービス貿易も積極的に行い、金融、通貨、投資、保険、輸送などの各分野において多方面にわたる経済関係を結び、各種形態の交流を行ってきた。石炭と鉄系・非鉄金属、化学、機械、セメントなど各分野において輸出を拡大するとともに、信用第一主義原則を厳守し、包装を改善し、納期を確実に守るようにした。

また、国の対外経済関係の発展と社会主義経済建設の推進に大いに寄与することができるように対外経済関係の実現形態を多様化し、合弁・合作と国内の特殊経済地帯の開発に大きな意義を付与して積極的に推し進めた。

共和国政府の積極的な対外政策によって中国、ロシアをは じめ周辺諸国との経済協力と科学技術交流が拡大され、国 内に外国投資家と共同で投資して創設した合弁・合作企業も 数百余に増え、朝鮮の数多くの技術者、専門家が各国の重 要建設に参加した。

1980年代末、共和国政府は各国の投資を積極的に誘致するために朝鮮の北部地域に特殊経済地帯を創設するという措置を講じ、1991年12月には羅先経済貿易地帯の創設を対外に宣布した。

世界各国との経済関係を新たな高い段階で多角的に発展 させようとする共和国政府の措置は、各国の投資家の注目を 集めた

共和国政府は、国の各所に数十の経済開発区を設け、外 国投資を主動的に誘致するための諸措置を講じた。

共和国政府は、朝鮮の特殊経済地帯で生産された商品を 周辺諸国や他の地域の国に輸出する際にも、関税障壁と原 産地の問題による被害が生じないようにして、特殊経済地帯に 進出した外国企業が価格競争力の強化と販売利潤への期待 を持って投資協力に積極的に参加できるようにした。

共和国政府の対外経済関係の発展のための法律的保証 と関連措置は、各国との友好・協力関係をさらに拡大し、貿易 の持続的な発展を力強〈促してきた。

今日、朝鮮の対外貿易は目覚しい発展を遂げており、社会 主義強盛国家の建設と人民の福祉増進に実質的に寄与して いる。

共和国政府は、今後も自主と親善、平等と互恵の原則に基づいて、朝鮮の自主権を尊重するすべての国との対外経済関係をさらに発展させていくであろう。

祝典慶興情報技術交流社

祝典慶興情報技術交流社は、ソフトウェアやハードウェアの開発、情報技術サービスを専門とする企業です。

有能なプログラマーや研究士を有している交流社では、電子娯楽操縦装置「モラン(牡丹)」を開発し、これに使われる数十件の娯楽および学習用アプリケーション、射撃機材とリズム足踏み機材、リズム照明システムプログラムなどを開発しました。

また、無線総合警報器、電圧周波数安定器、知能型火災監視盤などの製品も開発しました。

同交流社は、平壌市の各所に分店を設け、各種 プログラム設置や装置の導入、特殊写真の制作、IT 関連製品の販売も行っています。

特に、自然エネルギーによる発電システム、監視系統、火災監視系統を各単位に導入するための情報サービスを行ってユーザーから好評を得ています。

祝典慶興情報技術交流社は、国内での技術サービスだけでなく、外国とのプログラム共同開発も積極的に推し進めており、各国との技術交流と協力も強化しています。



黄海製鉄連合企業所

朝鮮屈指の鉄鋼生産基地である黄海製鉄連合企業 所では、チュチェ化された鉄生産工程をより高い水準で 近代化しています。

朝鮮に豊富な鉄鉱石と無煙炭を酸素熱法溶鉱炉に 装入し、酸素を注入しながら溶融・還元させて銑鉄を生 産する鉄鋼材生産工程が確立されました。

無煙炭ガスによる高温燃焼技術を導入して圧延鋼材を量産しており、UHP電気炉とレール角鋼連続造塊生産工程の近代化を完成することによって、鉄鋼材と重レールの生産を増やしています。

また、石炭や鉄精鉱など原料の確保を優先させ、

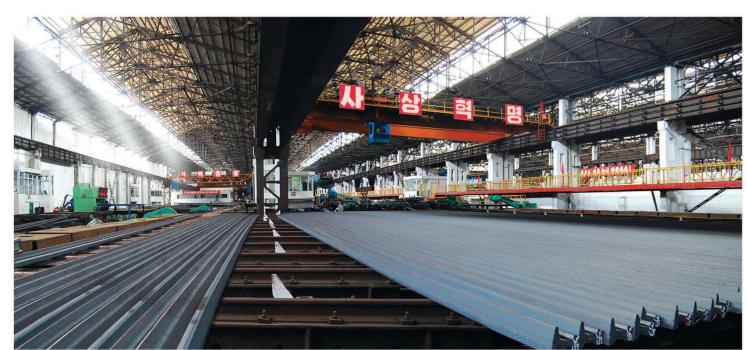
合金鉄の生産基地を増やし、各生産工程で標準技術 規定を順守するようにして鉄鋼材の生産を正常化して います。

黄海製鉄連合企業所で生産される型鋼、鋼板、線材などの各種の鉄鋼材と重レール、タイプレートは、鉄道の近代化と人民経済各部門に供給されています。

黄铁貿易会計

朝鮮民主主義人民共和国黄海北道松林市

TEL: 850-2-18111-4133 FAX: 850-2-381-4410











朝鮮民主主義人民 共和国の投資政策の 主要内容

世界各国との経済協力関係を拡大、発展させるのは、朝鮮民主主義人民共和国政府の一貫した政策である。

共和国政府は創建当初から外国との経済協力関係の発展を図り、久しい前から合弁・合作方式の外国投資を認めてきた。

そして、発展する現実の要求に即して投資 関連法と規定を制定、または改定し、社会主 義憲法にも国家は共和国の機関、企業、団体 と外国の法人、または個人との合弁・合作な どの各種企業の創設と運営を奨励すると規制 している。

共和国政府は、外国との経済協力関係をさらに発展させ、外国人投資家の直接投資条件をより円滑に保障するためのさまざまな措置を引き続き講じている。

工業、農業、建設、運輸、科学技術、観光、金融、保健医療など、経済の各分野への外国の直接投資を許容しており、先端技術部門、資源開発およびインフラ建設部門、科学研究および技術開発部門への投資を奨励している。

外国投資関連法を採択し、各国と二国間、 多国間の投資奨励および保護協定、財産と所 得に対する二重課税防止協定を締結して、外 国人企業家の投資を奨励し、投資財産保護の ための法律的保証をもたらした。

外国投資企業の生産品目と規模、製品の質によって、同一品目の製品を生産する企業の 創設を制限、禁止することで投資企業の利益 を保障するなど、外国人投資家に有利な条件 を提供し、特恵的な措置も講じている。

また、投資手続きの簡素化、出資比率の無制限、投資分野の拡大など投資奨励のための 一連の措置も講じている。

朝鮮民主主義人民共和国には投資企業のた

めの政治的、経済的、社会文化的条件が 備わっている。

安定した社会的・政治的環境、多方面 的な経済土台と潜在力、企業活動を円滑 に保障するインフラ、大規模な消費市場 ヘアクセスできる地政学的条件、生産的 な労働力と有能な企業および技術管理 者、低税率と少ない税金項目、豊富な資 源などは注目される投資環境となってい る。

共和国における対外経済交流と協力 は、日増しに発展している。

合弁・合作をはじめ投資企業活動が活発化し、多くの合弁・合作会社が好成績を上げており、契約上の義務履行において信用を守っている。

共和国政府は、世界の経済発展趨勢と 国の現実的要求に即して対外経済関係を いっそう拡大発展させるため、外国人投 資家が共和国領域内に投資することを奨 励する経済開発区法を採択、公表し、外 国投資法律制度を全面的に確立した。

それによって地方の特性と自然地理的 条件、経済発展土台などに基づいて各道 に1~2の経済開発区を創設するための 事業が先を見通して行われている。

経済開発区は、対外経済協力と交流に 有利な地域、国の経済と科学技術の発展 に寄与できる地域に創設するのを原則と し、外国人投資家が共和国政府の承認を 得て単独、または共同で開発、運営でき る十分な条件が保障される地域である。

経済開発区の長期的な開発計画と細部 開発計画が作成され、投資誘致活動が活 発に行われている。

首都平壌や各地で特殊経済地帯の開発 と関連した国際討論会が開かれ、各国の 企業代表団の企業間面談、経済開発区に 対する現地視察など、いろいろな活動が 行われている。

共和国政府は今後、自主、平和、親善の理念のもと、平等と互恵の原則に基づいて各国との友好・協力関係を引き続き拡大、発展させるだろう。

丁香複合菌製品

丁香複合菌は、人間の健康によい各種の乳酸菌群からなり、いろいろな機能性健康食品の生産に利用されます。

丁香複合菌には乳酸菌、有機酸、ビタミン、アミノ酸、 蛋白質など健康によい10余種の栄養物質が豊富に含まれて います。

丁香複合菌製品としては、丁香複合菌栄養粉、乳酸粉、発酵飲料などがあります。

これらの製品の固有の味は人気があり、糖尿病、アルコール性肝障害などの肝臓病、腎臓機能障害、膵臓炎を患う患者、そしてスポーツ選手や子供、老人に特に効果があります。

体力增進会社

朝鮮民主主義人民共和国平壌市牡丹峰区域

TEL: 850-2-18111-9992 FAX: 850-2-381-4410

「蜂膠」天然歯みがき

「蜂膠」天然歯みがきは、口腔の細菌を取除き、歯槽膿漏 や口臭などの口腔病を予防・治療します。

本製品を使うと、歯が真っ白く艶やかになり、口腔内が清潔で爽やかになるばかりでなく、健康にも有効です。

高麗薬草で製した高級先端技術製品であり、朝鮮民主主義 人民共和国の特許権を受けています。

朝鮮祥原貿易会社

朝鮮民主主義人民共和国平壤市普通江区域

TEL: 850-2-18111-381-6141 FAX: 850-2-381-4410

E-mail : sw2012@star-co.net.kp

アンズ・オリゴ糖栄養液

アンズ・オリゴ糖栄養液は、スポーツ選手の競技能力の向上や疲労回復、各種疾病の予防・治療に効果がある天然抗酸化健康食品です。

本製品を使うと、訓練や肉体的負担による消化障害や疲労、無力感がなくなり、筋痛、関節痛などの症状が解消され、運動意欲が高まります。

スポーツ選手やスポーツ愛好家に人気のあるアンズ・オリゴ糖栄養液は、朝鮮民主主義人民共和国特許製品に登録されました。

体力增進会社

朝鮮民主主義人民共和国平壤市牡丹峰区域

TEL: 850-2-18111-9992 FAX: 850-2-381-4410







グラウバー石 生産基地 12月5日青年鉱山

1986年12月に操業した屈指のグラウバー石生産基地である12月5日青年鉱山は、国の化学工業の発展において大きな役割を果たす能力の大きい企業です。

鉱山地区には、グラウバー石のほかにも品位の高い 結晶グラウバー塩、結晶石膏、硬石膏、岩塩などが豊 かに埋蔵されています。

鉱山のグラウバー石採掘場では、大量採掘、大量落鉱、大量運搬のための大型機械設備や電気式鉱石運搬ショベルローダー、ベルトコンベヤーや鉱車など能率の高い運輸機材と輸送手段、効率の高いコンプレッサーを備えて鉱物生産を行っています。

鉱山では切羽作業の機械化の比重が高まるにつれて、東発破による全面崩壊式採掘法や中段採掘法を生産に積極的に取り入れています。

鉱山では、科学的な経営活動と企業戦略によって生産を正常化する一方、化学工業部門でグラウバー石に対する需要が高まる実情に即して鉱物生産を一段と増やし、埋蔵量を確保するために高品位の新しい鉱脈の探査も先を見通して推し進めています。

現在鉱山では、結晶グラウバー塩の年間生産能力を 数万トンに増やすために、新しい生産工程の構築が本 格的に進められています。

鉱山で生産されるグラウバー石の品位は34~36% 程度です。



鉱山は埋蔵量が豊富であるばかりでなく、投資の効率が高く、交通条件も有利なので国内外の注目を集めています。

12月5日青年鉱山

朝鮮民主主義人民共和国平安北道龍川郡 TEL:850-2-18111-381-6141/6146 FAX:850-2-381-4410/4416

8 朝鮮民主主義人民共和国対外貿易 2021.No.1









三部部11年第二年

操業して数年しかならない三池淵イモ粉生産工場は、イモ粉と美味で栄養価の高いイモ加工品を生産する工場として国内に広く知られています。

1日数十余トンのジャガイモを加工・処理できる能力を持つ工場には、イモ加工品の生産に必要な工程が完備されています。

生産と経営活動は統合制御システムによって行われ、各生産工程はオートメ化、ライン化されています。

工場では名製品、名商品をより多く生産するために、操業当初はイモ加工品を数種しか生産できなかった経営方法を改善し、新製品の開発に力を入れて、現在は、ジャガイモを主原料とする菓子、麺、栄養米など10余の加工品を開発・量産しています。

工場で生産されるイモ粉とイモ加工品は、美味で品質と栄養価が 高いので、国内の商業サービス機関や人民の間で人気食品となっ ています。





妙香貿易総会社

平壌市牡丹峰区域に法定住所を置く妙香貿易総会社 は、30余年前に設立された共和国の権威ある対外貿易 機関です。

1988年からサービス貿易を基本として業務を始めた総会社は、新しい対外経済分野の開拓に力を入れて技術貿易、加工貿易、海上運輸など業種を不断に拡大し、相応の物質的・技術的土台を強固に築いた実力のある貿易機関として発展しました。

平壌と各地方にいろいろな業種の強固な生産基地を

設け、有能な技術者、専門家、技能工を擁しており、欧州やアジアをはじめ世界各国の企業と数十の合弁・合作会社、支社を設置・運営し、幅広い経済貿易活動を行っています。

妙香貿易総会社は、今後も新世紀の要請に即して 開発・創造型の企業経営活動を志向し、持続的かつ将 来性のある発展を遂げるために、信用と実利をモット ーとしてより多くの国との交流と協力を強化していく でしょう。

















程、工業用香料の生産工程、数十種のボディー香水、ルーム香水、車内香水など各種香水の生産工程も すべて近代化、無塵化されています。

平壌香料工場は、香料植物から抽出した天然香料をもって作った食用・工業用香料を各食品工場や化粧 品工場、歯科衛生用品工場に供給しています。

朝鮮は植物の種類が多様で、無公害、無汚染地帯も多いです。このような環境で生産された天然香料に



平壤香料工場

天然香を集めて人々の生活を潤いのあるものにしてくれる各種の香製品を生産する平壌香料工場は、 景色のよい大同江畔にあります。

香料の研究と生産が一体化され、いろいろな天然香料、食用香料、工業用香料を作っている同工 場は、天然香料を基本として香料生産の工業化を実現し、それに必要な科学技術的土台を築きました。 工場では、朝鮮の原料と資源による香料の開発・研究が進められ、その成果が生産に導入されて、 新しい天然香料が量産されています。

> 優れた香料研究者を有している工場の香料研究所は、近代的な実験・分析設備を完備し、 人体の成長と病気の治療に効能の高い機能性天然香製品を開発しています。

天然香料の生産工程では、朝鮮の山野から採取した植物の花と葉、実、種などから 健康によいいろいろの精油を抽出しており、抽出、配合、注入、包装など各工程はオ 一トメ化されています。

松葉香、イチゴ香、チョウセンゴミシ香、ヨモギ香など各種の食用香料の生産工

対する各国の需要は高まっています。

平壌香料工場は、香料工業の物質的・技術的土台を一層強固に し、経営を将来を見通して発展させるため、朝鮮の天然香料に関心を 持つ各国の企業との協力と交流を強化していくでしょう。

平壤香料貿易会社

朝鮮民主主義人民共和国平壤市楽浪区域

TEL: 850-2-18111-341-8140

FAX: 850-2-381-4485

E-mail: chonyonhyamg@star-co.net.kp















麻田觀光



朝鮮の咸鏡南道咸興市興南已域にある麻田観光休養所は、朝鮮東海岸の屈指の海水浴観光地の一つです。

海岸からわずか10mしか離れていない清新な自然樹林の中にある休養阁のバルコニーでは、海面を真っ赤に染めながら水平線の向こうから朝日が昇る壮観を楽しむことができます。

収容能力300余人の体養所には、観光客が満足できる生活条件が十分に整っている1等室、2等室、3等室の客室がある2階建ての20余の建物があり、国際通信取扱所、収容能力150人の宴会場、特色のある食事室、商店、書店、清涼飲料店、カラオケ室、理髪室、ビリヤード場、バレーボールコートなどいろいろなサービス施設が備っています。

体養所の商業サービス施設では、健康によいイガイ繋をはじめ様々の海産物料理、焼き肉、平壌冷麺などの民族料理、牛肉切り身焼き、ハンバーグステーキなどの外国料理を出しています。

麻田観光休養所は1986年3月に同業しました。





1991年8月に設立された朝鮮電気貿易会社は、珪素鉄、炭化珪素、水ガラスの生産基地、珪石鉱山、平壌電気器具工場などの生産基地を有し、各種製品の生産と輸出を行っています。









会社傘下の珪素鉄や炭 化珪素の生産基地では、白 珪石鉱山で生産された白珪 石を主原料として塊状、粉 末状の珪素鉄や炭化珪素 などを生産しています。そ れらの製品は品位が高いの で、国内外の需要が増えて います。

水ガラス生産基地では火

力発電所に必要な水ガラス を生産、供給しています。

平壌電気器具工 場では、各種規格の 静電コンデンサ(低 圧、高圧、特高圧) と配電盤、自動力率



補償装置など様々な電気設

会社は生産品目を増や

し、経営活動を先進水準に

引き上げ、各国との技術交

流と協力を活性化するため

朝鮮電気貿易会社

朝鮮民主主義人民共和国

平壤市大同江区域

TEL: 850-2-18111-381-8498

FAX: 850-2-381-4410/4416

E-mail:jongi@star-co.net.kp

저압자동력률보상반

備を生産しています。

に努力しています。



城川江電機工場

城川江電機工場は、人民経済の各部門で広く使われるモーター、発電機などを生産、供給する企業です。

近年、工場では品質を保証するために、自動絶縁物および 巻線挿入機、油圧式鋳造機、エナメル銅線垂直塗布器を製作 し、中型電動機アルミニウム巻線鋳造工程と極小型・小型発 電機自己励磁安定システムなどを確立して生産を増やしてい ます。

工場では生産の正常化とともに、新製品の開発に投資を集中して、高効率の1.5kW水中ポンプ、新型サーボモーターであるリラクタンスモーター、SRモーターなど10余種の新製品を開発し、生産しています。

現在、工場で生産される非同期電動機、リラクタンスモーター、誘導電圧調整器などは品質と効率が優れているので需要が高まっています。

各種出力のリラクタンスモーターは技術的性能が優れ、2016年9月、朝鮮民主主義人民共和国特許製品に登録されました。

工場では、技術革新、新製品開発に力を入れる一方、外国企業との技術交流と協力も活発に行っています。

機械貿易総会社

朝鮮民主主義人民共和国平壌市東大院区域

TEL: 850-2-18111-381-8102

FAX: 850-2-381-4495

E-mail: kigye@star-co.net.kp















アリラン貿易会社



アリラン貿易会社は、複数の園林研究基地を持 って技術交流や製品サービス活動を基本としてい ます。

会社傘下の花卉・盆栽・芝研究基地とドライフ ラワー製作所、花卉展示場では、各種の花卉製品 の開発とサービス活動を行っています。

有能な園芸家たちがいる花卉研究基地は、広い 栽培場の温・湿度の制御をはじめすべての研究工 程に先進技術が導入されています。

ここでは、朝鮮と世界各地域で育つ優秀品種 の花が栽培、育種されており、新品種の開発と育 種、栽培技術を発展させるための交流と協力が活 発に行われています。

盆栽と芝研究基地の物質的・技術的土台も強固 に築かれています。

会社は園林技術研究で多くの成果を収め、日増 しに高まる人々の美的要求に応じた新製品を作り 出しています。

特に、朝鮮の国樹である松の盆栽製品に対する 国内外の需要は高いです。

四季を通じて街と家庭をきれいに装飾するドラ イフラワー製品も人気を集めています。

優れた製作技術で作られた会社のドライフラワ 一製品は人気を博しています。

平壌の各所にある花卉展示場のサービス活動も 異彩を放っています。

花卉展示場では、生花、ドライフラワー、盆栽 製品の展示と共に、園林技術サービスも行ってい ます。

アリラン貿易会社はその他、被服、製紙などの 輸出加工基地と情報サービス基地を有し、多様な 業務活動を行って持続的な発展を遂げています。

キム・ギョンイル社長は、「世界の趨勢に即し て園林技術を絶えず発展させるために各国との技 術交流や協力を強化し、研究基地の運営を活性化 することで、人民により文化的な生活環境を保障 することに大いに寄与するだろう」と語っていま す。

アリラン貿易会社

朝鮮民主主義人民共和国平壌市普通江区域

TEL: 850-2-18111-6141 FAX: 850-2-381-4410

E-mail: wonye@star-co.net.kp

















朝鮮民主主義人民共和国对外経済仲裁法

(第4章~第7章)

チュチェ88(1999)年7月21日、最高人民会議常任委員会政令第875号として採択 チュチェ97(2008)年7月29日、最高人民会議常任委員会政令第2806号として修正、補足 チュチェ103(2014)年7月23日、最高人民会議常任委員会政令第92号として修正、補足

第4章 仲裁手順

第33条 (当事者の地位)

当事者は、紛争事件の取り扱いと処理において同等の地位を持ち、自分の主張事実を十分に陳述することができる。

第34条 (仲裁手順の決定)

仲裁手順は当事者が合議して定めることができる。 当事者間の合意がない場合には本法の手順に従う。

第35条 (仲裁場所)

仲裁場所は当事者が合議して定める。

当事者の合意がない場合には、仲裁部が当事者の便宜、事件解決の状況全般を考慮して仲裁場所を定める。

仲裁部は、当事者間に他の合意がない限り、仲裁場所以 外の必要な場所で仲裁員の協議、証人や鑑定人その他事件 の関係者と事実の確証、財産や文書の調査などを行うことが できる。

第36条 (仲裁の開始日)

当事者の合意がない限り、仲裁は被申請者が仲裁受理通知書を受け取った日から始まる。

第37条 (仲裁言語)

当事者は仲裁言語について合議することができる。

当事者間に合意がない場合には仲裁部が仲裁言語を決定し、仲裁部の決定がない場合には朝鮮語にする。

定められた仲裁言語は、当事者の文書、仲裁審理、裁決、決定とその他の通知にも使われる。

第38条 (請求と抗弁)

原告は当事者が合意したか、仲裁部が定めた期間内に自 分の請求事実と紛争の内容、要求事項を主張しなければなら ず、被告はそれに対する抗弁を行わなければならない。

当事者は自分の主張を証明しうる証拠文書や証拠物件を 提出することができ、事件の取り扱い期間内に自分の請求の 内容、抗弁の内容を修正したり補足することができる。

仲裁部は当事者の請求の内容または抗弁の内容の修正、 補足が不当で、事件の解決が遅れると認める場合、それを承 認しなくてもよい。

第39条 (仲裁審理方式の決定)

仲裁部は仲裁審理を口頭で行うか文書で行うかを決定 しなければならない。この場合、当事者と合議しなければ ならない。

第40条 (当事者の義務不履行に対する処理)

原告が正当な理由なしに請求文書を提出しない場合には 事件の取り扱いを中止して締め括り、被告が十分な理由なし に抗弁書を提出しない場合には事件の取り扱いを続ける。

前項の場合、被告が抗弁書を提出しない事実は原告の主

張を認めたことにはならない。

仲裁部は、原告と被告のうち一方が正当な理由なしに仲裁 審理に参加しないか、証拠を提出しない場合、仲裁審理を行 い、提出された証拠に基づいて裁決を下すことができる。

当事者間に他の合意があるか、仲裁部が正当な理由があると認める場合には前項を適用しない。

第41条 (鑑定人、証人)

当事者間に他の合意がない限り、仲裁部は鑑定のために 鑑定人を指定し、彼に必要な資料を提供したり、当事者が鑑 定に関する文書、物件などを鑑定人に提出するよう要求する ことができる。

一方の当事者が要求する場合、または仲裁部が必要だと 認める場合には、鑑定人、証人を仲裁審理に参加させて答弁 させることもできる。

第42条 (証拠調査の依頼)

仲裁部は、当事者の申請または必要に応じて証拠の調査を行ったり、裁判機関や当該機関に証拠の調査を依頼することができる。

当事者も仲裁部の承認を得て証拠の調査を依頼することができる。

証拠の調査を依頼する場合には、依頼文書に必要な事項 を明記する。

第43条 (証拠調査結果の通知)

証拠調査の依頼を受けた機関は、15日以内に証拠の調査を行った後、証人審問調書謄本や鑑定調書謄本、検証調書 謄本などの証拠調査文書を仲裁委員会を通じて仲裁部に送 らなければならない。

第44条 (逆仲裁)

被告は受理された仲裁事件に対して逆仲裁を申請することができる。

逆仲裁は基本仲裁と直接関連するものでなければならず、 仲裁審理が終了する前に提起しなければならない。

仲裁委員会は、逆仲裁により仲裁事件の処理が遅れると認める場合、逆仲裁の申請を受理しなくてもよい。

第5章 裁決

第45条 (裁決の準拠法)

裁決の準拠法は当事者が合議して定める。

当事者間に裁決の準拠法に関する合意がなければ、仲裁 部は紛争事件と最も密接な関連があり、適用可能と認める法 を適用しなければならない。この場合、契約条件と国際的慣 例を考慮して決定したり、裁決を下さなければならない。

第46条 (仲裁部の意思決定方法)

仲裁員3名で構成された仲裁部の意思の決定は多数決で行う。

当事者の合意または仲裁部の成員の合意がある場合には、責任仲裁員が意思の決定を行う。

第47条 (和解)

当事者は、仲裁事件の取り扱い・処理の任意の段階でいっても互いに和解することができる。

仲裁部は、当事者が和解した場合、事件の処理を締め括 り、和解の決定を行わなければならない。

和解の決定は当該事件に対して裁決と同じ効力を持つ。

第48条 (調停)

対外経済紛争は調停の方法で解決することもできる。 調停の決定は当該事件に対して裁決と同じ効力を持つ。

第49条 (裁決文の作成形式)

裁決文は書面で作成する。

裁決文には仲裁員の署名がなければならず、3名の仲裁 員で構成された仲裁部の裁決文には過半数の仲裁員の署 名がなければならない。

第50条 (裁決文の内容)

裁決文には、裁決の根拠となる事由と裁決文の作成日、仲 裁場所などを明記する。

裁決は裁決文に明記された日付に、その場所で下したも のにする。

第51条 (裁決文の発送)

裁決が下されたら仲裁委員会は裁決文謄本を当事者に発送するか、直接渡さなければならない。

第52条 (仲裁の終結)

仲裁は裁決または次の場合、仲裁部の決定により終 了する。

1.原告が仲裁提起を取り消した場合

2.原告と被告が仲裁の終了に合意した場合

3.仲裁部が仲裁の継続が不必要または不可能と認める 場合

仲裁部は、原告が仲裁提起を取り消したが、被告が同意せず、紛争をあくまで解決することが被告にとって正当な利益があると認める場合には、仲裁事件の取り扱いを終了してはならない。

仲裁部の活動は、本法第54条と第59条の場合を除いて は、仲裁の終結とともに終了する。

第53条 (裁決文の訂正、解釈および追加裁決の申請)

次の場合、当事者は、期間を別に定めない限り、裁決文を 受け取った日から30日以内に裁決文の訂正、解釈または追 加裁決を申請することができる。

1.裁決文で計算上または文句上の欠陥などを訂正しようと

2.裁決文の一部の内容についての解釈が必要な場合

3.請求はしたが、裁決文に含まれていない問題に対する追加裁決を要求する場合

仲裁部は、一方の当事者が裁決文の訂正、解釈または追

加裁決を申請した場合、それを相手の当事者に通知しなければならない。

第54条 (裁決文の訂正、解釈および追加裁決)

仲裁部は、裁決文の訂正、解釈の申請が正当だと認められれば、30日以内に訂正、解釈をしなければならない。この場合、解釈文は裁決文の一部分となる。

追加裁決の申請が正当である場合には、45日以内に追加 裁決を下さなければならない。

やむを得ない場合、仲裁部は仲裁委員会の同意を得て、 裁決文の訂正、解釈または追加裁決の期間を延長すること ができる。

裁決文の訂正、解釈、追加裁決の形式は本法第49条と第 50条に準ずる。

第6章 裁決の効力および取り消しの提起

第55条 (裁決の効力発生日)

裁決の効力は、裁決文を作成した日から発生する。

第56条 (裁決の取り消しの提起)

裁決に異議がある当事者は、その取り消しを提起することができる。

裁決の取り消しは裁判機関に提起する。

第57条 (裁決の取り消し提起事由)

裁決の取り消し提起は、次の事実を証明した場合にのみ行うことができる。

1.当事者が仲裁合意当時の準拠法により無能力者であるという事実

2.仲裁合意が、当事者が指定した法、または当事者が指定しなかった場合には共和国の法により効力がないという事実

3.当事者が、仲裁員の選定または仲裁手順について適切な通知を受け取ることができなかったか、やむを得ない事由により抗弁することができなかったという事実

4.裁決が仲裁合意の対象でない紛争を対象としたか、仲裁 合意の範囲を逸脱したという事実

5.仲裁部の構成または仲裁手順が本法による当事者の合 意に反するか、当事者の合意がない場合、本法に違反すると いう事実

第58条 (裁決の取り消し申請の有効期間)

裁決の取り消し申請の有効期間は、当事者が裁決文もしく はその訂正文、解釈文、追加裁決文を受け取った日から2カ 月間とする。

有効期間が過ぎたか、裁決について裁判機関の執行判定 が確定した後は、裁決の取り消し申請を行うことができない。

第59条 (裁決の取り消しに関する裁判機関の措置)

裁判機関は裁決の取り消し申請を受理した日から2カ月以内に処理しなければならない。

裁決の取り消し申請が正当である場合には仲裁審理をしな おすよう通知し、裁決の取り消し事由が裁決に直接的な影響 を及ぼさない場合には当該する事由をなくすのに必要な措置 を講じるよう仲裁委員会に要求することができる。

第7章 裁決の執行

第60条 (裁決の執行)

当事者は、裁決文に指摘された期間内に裁決を正確に執行しなければならない。

裁決文に裁決の執行期間が定められていない場合には、 即時に執行しなければならない。

第61条 (裁決の執行申請)

責任のある当事者が裁決文に指摘された義務を適時に履行しないか、不誠実に履行する場合、相手の当事者は直接または仲裁委員会を通じて裁判機関や当該機関に裁決の執行を申請することができる。

裁決執行の申請文書には裁決文の謄本を添付する。

第62条 (裁決の執行、制裁措置)

裁判機関または当該機関は、裁決の執行申請を受理した 日から30日以内に申請文書を検討し、判定、決定により裁決 を執行させなければならない。

当事者が裁決を執行しない場合には、銀行口座の凍結、搬出・搬入物資の手続き中止、財産の抑留および没収、罰金の賦課、経営活動の中止、出入国の中止などの措置を講じることができる。

第63条 (当該国の裁判機関への執行申請)

裁決により執行すべき財産が共和国の領域外にある場合には、当該国の裁判機関に裁決の執行を申請することができる。

第64条 (外国の仲裁部が下した裁決の承認と執行)

外国の仲裁部が下した裁決の承認と執行は共和国の当該 法規に準ずる。

第65条 (外国の仲裁部が下した裁決の執行拒否事由) 次の事実が証明された場合には、外国の仲裁部が下した裁決の執行を拒否することができる。

1.当事者が仲裁合意当時の準拠法により、無能力者であるか、仲裁合意が、当事者が指定した法、または当事者が指定しなかった場合には仲裁審理を行った国の法により効力がないという事実

2.当事者が仲裁員の選定または仲裁手順について適切な 通知を受け取ることができなかったか、やむを得ない事由によ り抗弁することができなかったという事実

3.裁決が仲裁合意の対象でない紛争を対象としたか、仲裁 合意の範囲を逸脱したという事実

4.仲裁部の構成または仲裁手順が当事者の合意によらなかったか、合意がなかった場合、仲裁審理を行った国の法によらなかったという事実

5.裁決がまだ当事者に影響が及ばないが、裁決を下した国 の裁判機関またはその国の法によって取り消しまたは執行停 止になっているという事実

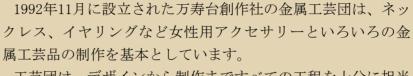
6.当該紛争が裁決を下した国の法により仲裁手順で解決することができないという事実

7.裁決の執行が共和国の主権と安全、社会秩序に阻害をも たらすという事実









万寿台創作社の金属工芸団

工芸団は、デザインから制作まですべての工程を十分に担当できる有能な技術者で陣容を固め、金、銀、銅を材料として年間数十万個の女性用アクセサリーを生産しています。

その他、金、銀、銅とルビー、サファイア、紫水晶、黒曜石などを加工して、健康によく建物の内部装飾にも使う金属工芸品を受注、制作しています。

工芸団の製品は東南アジアやアフリカ、欧州の多くの国で好評を得ており、海外からの注文も増えています。

最近、工芸団で制作した金属工芸『朝鮮の国樹―松』『オオタカ』『亀甲船』などは、その精巧な細工術によって人々の驚嘆を呼び起こしています。

金属工芸団は首都平壌の各所に販売サービス店を設け、女性用アクセサリーと金属工芸品を販売しています。

万寿台海外開発会社グループ

朝鮮民主主義人民共和国平壌市平川区域

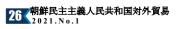
TEL: 850-2-18111-341-8577 FAX: 850-2-381-4410/4416

E-mail: mansudae@star-co.net.kp









楽園貿易総会社



1984年12月に設立された楽園貿易総会社は、朝鮮民主主義人民共和国の国家対外貿易機関であり、平壌市中区域に位置しています。

この30余年の間、総会社は経験の豊かな実務家で経営陣を固め、貿易の多角化、多様化を実現する方向で経営活動を展開してきました。首都平壌と各地方に会社、支社とともに牧場、建材、被服、食品、水産物などの生産基地とIT開発基地、商業、便

益・給食サービス基地など40余の企業体を設けています。

また、中国、ロシアなど多くの国にいろいろな業種の10余の合弁・合作企業体を設け、経営活動を行っています。

近年、総会社は設備、製品の更新周期が短縮される世界的な発展趨勢に即して、設備の近代化と新製品の開発に力を注いで、国内原料に依拠する各種の仕上げ建材品生産基地を近代化し、植物活性強化剤「楽園-410」と、新しい技術が導入された「楽園」ブランドのディジタルテレビなど、各種の技術製品を開発、生産しています。

植物活性強化剤「楽園-410」は、農作物の 生長と穀物の増収に大きく寄与することによっ て、2019年4月WIPO賞を受賞しました。

総会社は、創造的かつ革新的な眼識を持ち、信用と実利の原則に基づいて経営活動を不断に改善する一方、発展する時代の要求に即して新しい 先端技術の開発と生産に投資を集中し、「楽園」ブ ランドの製品を増やすために努力しています。 楽園貿易総会社は、経済合作を希望する外 国人投資家との協力を活性化するため、対外経

楽園貿易総会社

済交流にも力を入れています。

朝鮮民主主義人民共和国平壌市中区域

TEL: 850-2-18111-341-8218
FAX: 850-2-381-4410/4416
E-mail: rakwon@star-co.net.kp









「ナリ」ブランドの

機能性化粧品



乳化剤をまったく使わず、6年生闸城高麗人参など 天然薬材を利用して開発した5世代機能性化粧品。

外傷の治療、紫外線の防止、皮膚の保護、陰部の 治療などに著劾。

ナリ化粧品技術交流社 朝鲜民主主義人民共和国平壤市万景台已域

TEL: 850-2-18111-341-8015

FAX: 850-2-381-4040

E-mail: Ryongaksan@star-co,net,kp





興

万景台慶

祝典貿易会社

朝鮮民主主義人民共和国平壤市 万景台区域

TEL: 850-2-18111-341-8272

FAX: 850-2-381-4410

E-mail: cj19622@star-co.net.kp

万景台慶興包装材工場は、食品、医薬品、衣料 品の包装紙をはじめ各種の包装材の生産を専門と しています。

工場ではメッキ機、電子エッチング機など近代 的な設備を備え、品質の向上と生産の増大を図っ ています。

技術準備室では、デザイン別に材質と形式、規 格、色合の技術合意を行い、製品の特性を生かし ています。

工場で生産される真空包装紙、一般外装紙、内 装紙の注文が増えています。

工場では製品の多様化のため、新しい生産工程 の確立に力を注いでいます。

キム・スンイル支配人は、「工場の面積当たり 設備台数を増やして企業を拡大し、先進技術を 導入するために各国との協力と交流を強化して いくだろう」と語っています。











朝鮮人参洗浄用化粧品

竜岳山石けん工場で開発された洗浄用化粧品の中には、開城高麗人参の抽出物と20余種の化粧品原料を配合してつくった朝鮮人参シャンプー、朝鮮人参リンス、朝鮮人参ボディー液体石けんもあります。

―朝鮮人参シャンプー

頭髪や頭皮の汚染物をきれいに取り除き、毛嚢組織の栄養を補って頭髪の成長を促進し、脱毛を防止します

髪の毛を艶やかに軟らかくします。

―朝鮮人参リンス

頭髪に薄い均等な幕をつくって、損傷した頭髪と頭 皮の機能を回復させ、抗菌作用によってフケをなく し、自然な美しい頭髪形態を保ちます。 頭髪の栄養を補強して脱毛を防止し、艶やかにします。

―朝鮮人参ボディー液状石けん

皮膚の汚染物や雑菌をきれいに除去し、皮膚が乾き 縮まるのを防止し、皮膚の湿り気を保ちます。

皮膚の老化を防止し、皮膚炎を予防し、粗い皮膚の 栄養状態を改善します。

竜岳山石けん工場

朝鮮民主主義人民共和国平壌市万景台区域

TEL: 850-2-18111-381-8015

FAX: 850-2-381-4410

E-mail: riongaksan@star-co.net.kp



立てマシニングセンタ 「MCV320」



金属材料の箱型や各種本体を総合的に加工するCNC設備。

仕 様

テーブルの大きさ:320×950mm

素材の重量:250kg

最大移動距離

X軸方向: 500mm Y軸方向: 320mm Z軸方向: 420mm

主軸回転数範囲: 20-600rpm 主モータ動力: 6. 25/8.8kW 作業送り範囲: 1-5000mm/min

早送りXYZ軸方向: 15m/min

工具数: 20個

工具の最大重量: 5.8kg

工具直径: 最大80mm

外形寸法: 1910×1990×2000mm

機械の重量: 2400kg

亀城工作機械貿易会社 朝鮮民主主義人民共和国 平安北道亀城市

TEL: 850-2-18555-8102

FAX: 850-2-381-4495

E-mail: kigye@star-co.net.kp



